

# あきつ



No.6 令和5年6月 1日  
校長 太良木 香江

## 6月は熊本市のいじめ根絶強化月間です。

早いもので6月に入りました。1学期も折り返し地点です。

6月は「いじめ根絶強化月間」と定め、学校・家庭・地域が互いの役割と責任を強く自覚し、日頃からのいじめ根絶に向けての取組を全市的に推進する月間となっています。

今年度のテーマは

『いじめをみんなでなくしていこう』～その言葉や行動で友達がどう感じるのか考えよう～

です。特に取り組んでいく事項として

①いじめの被害にあった場合に相談する方法などSOSの出し方を知ること。

②自分の言動で周りの友達がどう感じるか考える力を身に付けること。

を授業や校長講話等を通して学んでいきます。

①について、学校では毎月「きずなアンケート」を行い、子どもたちから出された学校生活等で気になることを担任等と話し、解決に向けて一緒に取り組んでいます。また6月19日から23日に「あのね週間」と称した教育相談を実施します。子どもたち一人一人と担任が話をし、相談しやすい環境づくりを行っています。

②については、このいじめ根絶強化月間を契機に自分と人との関わり方について振り返り、これからどうするとよいのか、まず自分で、そしてみんなで考えを出し合い、いじめをなくしていく行動につなげてほしいと考えています。そして人を思いやる優しい心と、いじめを止める強い心を併せ持った児童が増え、みんなが安心して生活・学習できる学校をつくっていきたいと思います。

なお、秋津小学校のホームページに「秋津小学校いじめ防止基本方針」が掲載されていますので、そちらもご覧ください。

## 5月31日の学校集会ではいじめ根絶強化月間の校長講話として次の内容を話しました。

### 合言葉は「守ろう きみとわたしの境界線」

「境界線」は「ここから先は勝手に入らないで！」を示すものです。「境界線」を守るとみんなが安心して安全に生活することができます。

①「もの」の境界線…持ちものを守る境界線です。他の人のものをさわるときは許しをもらいましょう。

②「からだ」の境界線…「からだ」の周りには目には見えない境界線があります。「からだ」を守る境界線です。他の人の「からだ」を勝手にさわってははいけません。

③「こころ」の境界線…「こころ」「気持ち」を守る境界線です。人が「嫌だな」と思う「ちくちく言葉」ではなく、うれしくなる「ふわふわ言葉」を伝えましょう。一人一人の違いを認め合いましょう。

自分の境界線も他の人の境界線も大切に守る必要があります。もし自分の境界線が破られた場合には、相手に「嫌です」と言うか、信頼できる人に相談して助けを求めてください。



### 【 学校教育目標 】

一人一人が輝く、笑顔あふれる学校

自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進

～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～

6月の生活目標 ろうかは右側を安全に歩こう  
～思いやりの心をもって歩こう～

あ あかるいあいさつ  
き きれいな学校  
つ つながるこころ  
つながり合おう

